

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和06年06月20日(木)

事務事業		公園整備・改修事業		担当課	公園緑地課	担当係	公園整備係	管理番号	46221	
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり	根拠法令 個別計画等	都市公園法、深谷市都市公園条例、深谷市子ども広場設置要綱、第2次深谷市総合計画、深谷市緑の基本計画、遊具の安全に関する規準（JPFAS：2014）					
	小項目	3	地域の特色を生かした魅力ある景観形成							
	主要プロジェクト									
事業概要		市の環境機能、レクリエーション機能、防災機能、景観機能の向上に向けて公園を計画的に配置・整備する。 既存公園遊具等の点検を行い安全基準に対応した改修等を行う。								
目的 ※何のために		自然景観、地形等を活かした特色ある公園や防災機能の充実した公園を整備し、生活の快適性及び安全性の確保を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		公園、子ども広場								
手段 ※どのように		整備する公園の設計を検討するため、市民（地域住民）ワークショップ等を開催する。 定期的に遊具等の点検作業を行い、改修等を行う。								
成果 ※何を求めるか		市民のニーズにあった公園を整備・改修する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	8	土木費	4	都市計画費	3	公園費	公園整備・改修事業	19,010,046
本事業の 主な業務		・公園整備・改修に関する設計、調査業務				・公園施設の修繕				
		・公園用地の取得に関する事務				・子ども広場の遊具修繕				
		・公園整備、改修工事の執行				・公園整備に関する設計、調査業務				
		・公園の緑化に関すること				・公園整備工事の執行				
		・公園施設の点検業務				・				
		・公園修繕に関する設計、調査業務				・				

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	19,800,000	21,674,000	46,002,000	21,230,000		
	決算額	18,798,121	19,010,046	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	18,798,121	19,010,046	46,002,000	21,230,000	
人件費	従事職員数（人）	1.60	1.70	1.70	1.70		
	人件費相当試算※	12,591,292.00	13,617,281.00	14,213,530.00	14,213,530.00		
総事業費試算		31,389,413	32,627,327	60,215,530	35,443,530		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	公園整備・改修による自治会等との協議数	目標値	回	1.00	4.00					
		実績値		1.00	4.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			公園整備・改修に伴う自治会等との意見協議の予定数 / 自治会等との意見協議数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	遊具の劣化点検を実施した公園数	目標値	箇所	132.00	128.00	127.00				
		実績値		132.00	128.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			遊具設置数（公園 7 9 箇所、子ども広場 5 3 箇所 R4年度現在） / 点検実施公園数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	公園整備数	目標値	箇所	1.00	1.00					
		実績値		1.00	1.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			新規整備完了公園予定数 / 整備完了公園数（開発帰属含む）						
	実績値の算出式									
成果指標 2	公園台帳の作成数	目標値	箇所	125.00	125.00	127.00				
		実績値		99.00	99.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			整備完了公園数（開発帰属含む） / 公園台帳作成済数						
	実績値の算出式									
成果指標 3	公園面積	目標値	ha							
		実績値		152.72	152.74					
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
成果指標 4	点検等により判明した劣化遊具等の対応割合	目標値	%	100.00	100.00					
		実績値		100.00	100.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	平成30年度に国が点検要領を策定・施行し、本市においてはこれを基に令和元年度より遊具点検を実施している。令和5年度も管理遊具全基数の確認が行えた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	本市が管理する管理遊具全基数の点検結果を基に、劣化・損傷等の不具合箇所への修繕対応も実施でき、遊具に伴う事故もなく安全確保が行えた。
			評価者 公園緑地課 公園整備係長 新井一富

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	都市公園法で「都市公園の遊具については1年に1回の定期点検が義務化」と定められている。また、この法に基づく都市公園の遊具の点検要領も詳細に規定されていることから、割愛できる部分はない。規程どおり迅速に実施するために事務も規則・規約に準じていることから、突貫作業とならないようにするためには、点検業務を早期に発注し、余裕を持った点検業務を行う他ない。今年度の遊具点検は、計画的に行えている。
			評価者 公園緑地課 公園整備係長 新井一富

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	公園遊具は、設置後の経過年数に比例して劣化損傷が進行する。計画的に修繕、改修等を行うための事業計画の策定も検討する必要がある。
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	公園整備・改修事業	担当課	公園緑地課	担当係	公園整備係	管理番号	46221
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
既存公園等に整備されている全ての遊具の劣化・損傷の点検を実施している。 遊具の中には複雑な構造や、既に製造が中止されたもの、中には製造メーカーがない場合など様々である。こうした遊具の点検する際、詳細に定められた安全基準に適合しているかの判断は非常に難しいことから、有資格者による点検を行い、的確に確認が行えている。点検の中で不具合箇所を確認した場合は、修繕等の対応も迅速に行っている。							
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	公園緑地課長 澁澤武雄				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	公園遊具は、設置後の経過年数に比例して劣化・損傷が進行する。また、国が推奨する安全基準も変化していることから、設置された場所など配置等に関する規準点検も、定期的に行うことを検討する必要がある。
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	公園遊具は、設置後の経過年数に比例して劣化・損傷が進行する。また、国が推奨する安全基準も変化していることから、設置された場所など配置等に関する規準点検も、定期的に行うことを検討する必要がある。

8. 評価指標グラフ

